

# 出力可変型FM送信機

## SA-200



### 概要

- 送信出力を任意に可変できるFM送信機です。
- コミュニティーFM放送局用送信機として最適です。

### 特徴

- 送信出力を1W～25W範囲で可変できるFM送信機です。
- ステレオ変調部、送信部、電源部の全てを一体化。
- 送信部に大電力のPOWER MOSFETを採用し、出力に十分余裕を持たせ、連続送信に余裕をもって耐えうる設計となっています。
- 豊富なプロテクション回路を搭載し、内的・外的に発生するストレスから回路を保護しています。
- 通常の音声入力の他、コンポジット信号の入力が可能です。
- 詳細およびその他仕様変更はお問い合わせください。

### 定格

送信周波数	76MHz～95MHz（指定1波）	
標準送信出力	20W（1W～25W可変可能）50Ω不平衡 N型コネクタ	
送信周波数偏移	±75kHz以内	
音声入力	L/R 入力	0dBm～+4dBm @100%変調（L/R）600Ω バランス、キャノンコネクタ（メス座）
	コンポジット信号入力	1Vp-p（標準）@100%変調（3.5Vp-pまで可能）75Ω BNC
電源電圧	AC 100V±10% 50/60Hz	
消費電力	約150VA以下	
使用環境	温度	-10℃～45℃（性能保証範囲）
	湿度	90%以下（結露なきこと）
冷却方式	自然空冷	
外形寸法	482 (W) × 430 (D) × 88.1 (H) mm（突起物含まず） * アダプタでJISサイズに対応	
質量	8kg以下	

### 性能

送信周波数偏差	±0.5 × 10 <sup>-6</sup> 以内（10年間：±2.5 × 10 <sup>-6</sup> 以内）
プリ・エンファシス	50Hz～15kHz: +0dB, -0.5dB以内 @1kHz基準 50μs
歪率（THD+N）	1.0%以内（50Hz～15kHz）
S/N	65dB以上 @1kHz基準
残留振幅変調雑音	無変調時：-60dB以下 100%変調時：-50dB以下
分離度	35dB以上（50Hz～15kHz）
スプリアス	-70dBc以下（スプリアス領域） -60dBc以下（帯域外領域）
占有周波数帯域幅	200kHz以下